

平成 17 年度環境省
請負業務報告書

一般廃棄物に係る新基準策定調査 報告書

平成 1 8 年 3 月

社団法人 全国都市清掃会議

はじめに

廃棄物処理・リサイクルについては、3Rを推進する循環型社会形成推進基本法の制定から当面の個別リサイクル法までにわたり法体系の整備が進んだことにより、順調に推移しているものと思われる。

廃棄物処理施設整備費国庫補助事業対象施設の技術上の基準である性能指針は、平成10年に策定以来、ごみ処理技術の革新に合わせ順次整備しているところであり、平成17年度から交付金事業となったが、引き続きこれを適用している。

本調査では、廃棄物のバイオディーゼル燃料化施設に係る技術情報の収集・分類を行い、性能指針（案）の検討を実施したものである。

調査・検討に当たっては、社団法人全国都市清掃会議が「廃棄物のバイオディーゼル燃料化施設性能指針（案）検討委員会」を設置したところ、各委員から貴重なご意見をいただいたことを記すとともに、深く感謝の意を表するものである。

平成18年3月

社団法人全国都市清掃会議

専務理事 石井 和男

廃棄物のバイオディーゼル燃料化施設性能指針（案）検討委員会 名簿

委員長	岡山大学大学院教授	田中 勝
副委員長	福井工業大学工学部教授	池上 詢
委員	早稲田大学理工学部教授	大聖 泰弘
委員	財団法人 日本環境衛生センター 理事 環境工学部長	藤吉 秀昭
委員	京都市環境局施設部施設整備課 担当課長	中村 一夫
委員	財団法人 政策科学研究所 理事待遇 主任研究員	義村 利秋
委員	社団法人 日本環境衛生施設工業会 技術委員長	玉出 善紀
委員	社団法人 日本環境衛生施設工業会 技術委員	久森 弘至

目 次

．調査の背景と目的	1
．廃棄物のバイオディーゼル燃料化施設性能指針（案）の策定に関する検討	2
1．性能指針（案）策定の基本的な考え方	2
2．性能指針（案）に必要な項目の検討	3
3．性能指針（案）に必要な内容の検討	4
．廃棄物のバイオディーゼル燃料化施設性能指針（案）	18
．関連情報の収集・分類	22
1．バイオディーゼル燃料化施設に関する法令等の整理	22
2．バイオディーゼル燃料化施設に関する技術情報の整理	35
3．バイオディーゼル燃料化施設の事例	71